

群馬県立世界遺産センターにおける調査研究の動向

1 調査研究の概要

群馬県立世界遺産センターは、「世界を変える生糸の力」研究所として、基本テーマ『「富岡製糸場と絹産業遺産群」における技術革新と技術交流に関する調査研究』に取り組んでいる。

セカイト研究会では、県および市町村職員、関係機関や民間の研究者等により、絹産業に関わる調査研究について共通理解を図っている。

また、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を深めるための研究に関わる情報発信の場として、著名な研究者によるセカイト講演会、および当センター研究員によるセカイト講座を開催している。

2 令和5年度の活動

(1) セカイト研究会

第1回 令和5年5月30日(火)

会場：富岡合同庁舎

研究報告 「日本生糸の行方 - メリーランド州ロナコニング撚糸工場 -」
国際産業遺産保存委員会

日本代表 松浦利隆

第2回 令和5年8月28日(月)

会場：富岡市生涯学習センター

研究報告 「荒船風穴建設の背景 - 庭屋静太郎の見た光景と描いた未来」

下仁田町国指定史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡

保存整備委員会 委員長 飯島 義雄

第3回 令和5年11月27日(月)

会場：富岡合同庁舎

研究報告 「大久保佐一による原富岡製糸所から組合製糸群馬社への技術移転について」

農業問題研究会 会長 田中 修

第4回 令和6年3月11日(月)

会場：富岡合同庁舎

研究報告 「田島弥平(4代目)の蚕種製造」

群馬県立世界遺産センター 春山 秀幸

(2) セカイト講演会

第4回セカイト講演会

「天恵の霊地 荒船風穴 ～その機能と役割～」

令和5年9月30日(土)

会場：下仁田町文化ホール

基調報告

「夏秋蚕を支えた日本の風穴」

報告者：中島 秀規

(群馬県立世界遺産センター)

第一部

「風穴はおもしろい！ 風穴のしくみと活用、日本と世界の風穴 -」

講師：澤田 結基氏

(福山市立大学都市経営学部都市経営学科教授)

第二部

「荒船風穴蚕種貯蔵所の真価」

講師：秋池 武氏

(下仁田町歴史館館長)

まとめ

石井 寛治 名誉顧問(東京大学名誉教授)

*講演会の様子は、群馬県公式YouTubeチャンネルtsulunonでも公開されています。

(3) その他講演

①出前なんでも講座

令和5年9月21日(木)

会場：群馬県生涯学習センター

「世界遺産『富岡製糸場と絹産業遺産群』」

講師 中島 秀規

②課題解決支援講座

令和5年12月20日(水)

会場：群馬県生涯学習センター

「世界遺産『富岡製糸場と絹産業遺産群』」

講師 中島 秀規

・常田館製糸場（長野県上田市）

③令和5年12月5日（火）

・東京農工大学科学博物館

（4）セカイト講座

場所：群馬県立世界遺産センター

第1回 令和5年12月10日（日）

「南三社の生糸生産」

講師：今井 洋平

第2回 令和5年1月22日（日）

「養蚕業を支えた日本の風穴」

講師：中島 秀規

第3回 令和5年2月5日（日）

「4代目 田島弥平の蚕種製造」

講師：春山 秀幸

（5）現地調査

①令和5年6月24日（土）～6月26日（月）

- ・東京農工大学科学博物館
- ・絹の道資料館（八王子市）
- ・檜原風穴（東京都檜原村）
- ・富士風穴（山梨県富士河口湖町）

②令和5年11月20日（月）

- ・信州大学繊維学部及び繊維学部図書館

（6）セカイトアーカイブ

群馬県立世界遺産センターでは、日本の絹産業に関する調査研究のため、養蚕や絹に関する書籍、文書や世界遺産に関する資料の情報を収集、整理している。

本年度から、セカイトアーカイブ（資料名を公開するホームページ）の運用を開始し、収集した資料情報の公開を行っている。

①公開する資料情報

- 1) 県立世界遺産センターが所蔵する資料情報
- 2) 県立図書館など関係機関が所蔵する資料情報

※ 資料は随時追加していく。

②公開日：令和5年10月27日（金）

③公開資料数：7,240点

④セカイトアーカイブURL

<https://jmapps.ne.jp/0483/>



第1回セカイト研究会